LGW登録トランクを使用したWebexコール InformaCast統合の設定

内容

問題

InformaCast - Singlewire Fusion – 統合

CUが使用し、InformCastによって検証される、Webex通話とInformaCast間の設定済みトランク（LGW証明書ベース）に対するサポートされていない統合があります。この統合は登録されませんが、WxCとInformCast間の通話は許可されます。トランク登録の失敗により、Control Hubでトランクが「Unknown」と表示されますが、Webex発信環境と緊急通知サービス用のInformaCastシステム間の通信を確立する機能は可能です。

環境

- Control Hub管理を備えたWebEx通話環境。
- InformaCast Singlewire緊急通知システム。
  テレフォニープロバイダーとしてWebex通話を使用する
- Webex CallingとInformaCast間の最初のトランクベースの統合試行。
- クラウドおよびハイブリッド製品 – Webex通話の場所、機能、および設定

解決方法

この回避策には、LGW登録済みトランク設定に対するトランクベースのアプローチへの移行が含まれていました。これは、InformCastがWebexコールを使用するInformaCastの統合方法として提案したものです。

ステップ1：設定のレビューと分析

LGWに登録されているトランクベースのサービスが、InformaCastの統合ガイドに従って設定されていることを確認。

InformaCastドキュメント：テレフォニープロバイダーとしてWebex通話を使用する

ステップ2:InformaCastサポートの参加

InformaCastのサポートは、LGW登録トランクアプローチの実装を取り入れ、推奨されました。InformaCastの公式ドキュメントでは、Webex通話の統合のためにこの設定方法を検証しました。

Webex Calling BUから、この統合はシスコによるサポートおよびテストの対象外であると報告を受けました。ただし、InformCastによる推奨です。この実装に関するサポートを提供できる

ステップ3:Control HubでLGW登録トランクを設定する

LGW登録トランク方式を使用して、Control Hub内に「InformCast Singlewire」として登録された顧客管理デバイスを使用するように環境を再構成しました。

ステップ4：トランスレーションパターンとダイヤルプランの設定

コールをInformCastデバイスにルーティングするために、LGWトランクへのコールのルーティングにトランスレーションパターンやダイヤルプラン設定が適用されました（トランクが「不明」状態であっても）。 これらの設定により、Control Hubでトランクがオフライン/未登録と表示される場合でも、InformCast側でInformCast LGWが「Registered/Online」と表示されるようになります。登録されたトランクを介してInformCastの内線番号をルーティングし、その後、Informcastがコールを終端でルーティングできるようになります。

ステップ5：検証

回避策の設定はInformaCast側から機能的に検証し、統合要件に対して適切に動作することを確認しました。

原因

InformaCastシステムでは、Webex通話環境との登録を適切に確立および維持するために、特定のLGW登録済みトランクの設定方法が必要です。標準のトランク設定方法では、InformCast緊急通知システムに必要な統合互換性は提供されません。ただし、これらの回避策は正常に機能しているようです。

Cisco Webex Callingからの推奨設定は、InformCastを管理対象デバイスとして追加することです。
お客様が管理するデバイスを追加する

関連コンテンツ

- InformaCastドキュメント：テレフォニープロバイダーとしてWebex Callingを使用する
- お客様が管理するデバイスを追加する

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。